

ともかわさきパラアートニュース

第3号 令和2年7月発行

ともかわさきパラアート活動

ともかわさきパラアート振興基金では、「ともかわさきパラアート絵画展inパブリック」へのご賛同と協力をお願いしていますが、多くの皆さんからご賛同をいただき大変ありがとうございます。

<また賛同いただきました>

6月9日、作業療法士・旅行介護士・両立支援コーディネーターの中村若菜様とNPO法人ダンスラボラトリーGMのREINA様が「なかはら障害福祉施設ひらま」の交流相談ひらまに施設開放の相談にお見えになりました。地域や団体との交流を通してともに豊かな生活をつくることを目指していきたいと思えます。

中村様からはパラアートについて、REINA様からはダンスについて交流相談と協議されたとのことでした。その後、ひらまに展示してあるパラアート絵画を見ていただき、「ともかわさきパラアート絵画展inパブリック」の趣旨をお話しさせていただきました。

懇談の中で中村様から壁に飾ってあった「生きるもの:井上義男」を『この絵いいですね』と言われて、速攻お買い上げいただきお持ち帰りになりました。

今後もパラアート活動でお付き合いが続けばよいと思っております。

<インターネットギャラリーFLAT展>

ともかわさきパラアート絵画を描いている事業所利用者の絵画指導をしていただいている大平暁氏が理事長をされているNPO法人 studio FLAT が5月1日からインターネット上でパラアート展示会を始めました。

NPO法人 studio FLAT は幸区北加瀬にあるコトニアガーデン内でパラアートを中心とした障害福祉サービス事業所を運営されています。隣接地にはともかわさきが3月まで運営していた障害福祉サービス事業所「つくし」(現在休所中)がありました。

ともかわさきでも法人のホームページ刷新時にもともかわさきパラアート活動を紹介できるページを設けたいと思っています。まずは、Internet gallery FLAT 展にアクセスしてみてください。



＜ともかわさきのパラアート活動始動＞

ともかわさきでは、「ともかわさきパラアート絵画展inパブリック」の他にもパラアート活動を支援していきます。

先日、ともかわさき相談交流部門とNPO法人 studio FLAT、そして公益財団法人川崎市文化財団事業課の方々がなかはら障害福祉施設ひらまに参集して意見交換を行いました。

なにができていくのか、楽しみであり怖くもあり、それぞれに思いを込めてパラアート活動が広がることを確信しています。

＜高津区地域福祉施設ちどりにも＞

ともかわさきが川崎市から会議室の管理委託を受けている高津区久本にある地域福祉施設「ちどり」にも「ともかわさきパラアート絵画展inパブリック」の絵画が掲示されます。

各階にある会議室に「さかなのさんま：安藤未央作」「女優：安藤未央作」「シーパラダイス：島宗遼太作」「おぼろづき：加藤武之作」の4点をそれぞれに掲示します。

3階にある「特定非営利活動法人川崎市障害福祉施設事業協会」様の事務室には「BUS好き2：青木美佐子作」を展示していただけることになりました。

ともかわさきパラアート振興基金からのご報告（情報公開）

第1四半期の基金収支状況をご報告いたします。0円から始まりました基金ですが皆様のご支援（お買い上げ）により収支は黒字です。

【ともかわさきパラアート振興基金令和2年度第1四半期】

社会福祉法人ともかわさきパラアート振興基金収支			
2020年（令和2年度）			
	収入	支出	収支
		440	-440
2.02.22			フレーム2
2.03.09		110	-550
2.03.13		550	-1100
2.03.15		220	-1320
2.03.30	600		-720
2.03.30	3000		2280
2.03.31		1100	1180
2.03.31		110	1070
2.03.31		110	960
2.04.21		880	80
2.04.23	2000		2080
2.04.28		110	1970
2.04.28		110	1860
2.05.07		1100	760
2.05.12	2000		2760
2.05.12	1500		4260
2.05.25	2000		6260
2.06.04	1800		8060
2.06.05	1000		9060
2.06.05	900		9960
2.06.09	900		10860
2.06.09	0	3000	7860
2.06.16		110	7750
2.06.16		880	6870
合計	15700	8830	6870

＜基金収支＞

収入は絵画のお買い上げ9点で15,700円、支出はフレームや展示文具、ドリームへの活動支援などで8,830円。収支は6,870円の余剰金が出ています。

赤字になると思っておりましたが、良かったです。

第2四半期に向けて活動の基盤を整えられれば良いと思っております。